全般 データ オプション 数式 ピボットテーブルの既定のレイアウトを変更する: 既定のレイアウトの編集(E)... データ ▼ 大きなピボットテーブルの更新に対する "元に戻す" 機能を無効にして、更新時間を短縮する(R) 文章校正 ピボットテーブルのデータ ソースが次の行数 (単位: 1000 行) 以上のときに "元に戻す" 機能を無効にする(N): │300 保存 □ ピボットテーブル、クエリ テーブル、データ接続を作成するときは、Excel のデータ モデルを使うようにする(M) ① 言語 ▼ 大きなデータ モデルの操作を取り消す機能を無効にする(U) アクセシビリティ モデルが次のサイズ (MB) 以上の場合、データモデルの操作を取り消す機能を無効にする(L): 8 詳細設定 □ データ分析アドインを有効にする: Power Pivot と 3D Maps(Y) □ ピボット テーブルで日付/時刻列の自動グループ化を無効にする(G) リボンのユーザー設定 レガシ データ インポート ウィザードの表示 クイック アクセス ツール バー □ Access から (レガシ)(A) □ OData データ フィードから (レガシ)(O) アドイン □ Web から (レガシ)(W) トラスト センター □ テキストから (レガシ)(T) □ データ接続ウィザードから (レガシ)(D) □ SQL Server から (レガシ)(S) □ Microsoft Query から (レガシ)(M) 自動データ変換 ✓ Excel にテキストを入力、貼り付け、またけ読み込むときに、以下のすべての既定のデータ変換を有効にする(A) チェックボックスを外してください。 ✓ 先頭のゼロを削除して数値に変換する(Z) ① ☑ ロング数値の最初の 15 桁を保持し、科学的記数法で表示する(L) ① ☑ 文字 "E" を囲む数字を科学的記数法に基づく数値に変換する(E) ③ ☑ 連続する文字と数字を日付に変換する(C) (i) 追加オプション ☑ .csv ファイルまたは同様のファイルを読み込む際に自動データ変換があれば通知する(N) ①

Excel のオプション